

## 期末考査の取組

「期末考査」に向けてお子さまの試験勉強の様子はいかがでしたでしょうか？各学級で、今回の期末考査に対する目標を立てたり、計画を立てて実行したりして取り組んでいました。1年生は、初めての定期考査で、3日間集中的に試験が行われ、取り組み方の工夫が必要だと感じたようです。2年生は、中だるみの時期とよく言われます。しかし、今回は試験勉強の取り組み方を自分なりに工夫し点数に結果が表れた生徒もいたようです。3年生は、学習計画表等の取り組み方を見ても、そろそろ入試を意識し始めているように感じました。何点取ったということより、自分が出来なかった問題をやり直し理解することが大切です。ご家庭でもご指導の程よろしく願いいたします。



## リモートによる生徒総会

6月18日(金)にリモートによる生徒総会が行われました。初めは、パソコンがうまく作動しないクラスもあり、音声が届かなかったり、画面が見にくかったりしたクラスもあったようです。またカメラを意識しながら進行をする生徒会役員達は、慣れない様子でしたが、総会が進むにつれ、進行もスムーズに行うことができるようになり、提案に対しての賛成・反対の集約も、リモート画面を見ながら正確に行うことができるようになりました。各教室で参加している生徒たちは、今までにないリモートによる生徒総会でしたが、落ち着いて参加していました。

### <生徒会長>

- 初めてのリモートによる生徒総会で緊張して、途中で言葉が止まったが、最後までハキハキと話せた。自分が写っているテレビ画面が気になり、カメラから視線が離れていた。リモートなので、自分の声が各学級に届くまでタイムラグがあり、ゆっくり話すように意識した。

### <副会長>

- リモートでの生徒総会を計画・実行していく中で、初めは準備等で戸惑ったが、準備委員会を重ねる中で、よりよいものを作ろうと執行部がまとまってきた。本番では、各学級で話し合った意見等を全校で考え直せる機会にはワクワクした。

### <副会長>

- 去年は放送で行ったが、今年はリモートだったので、モニターに全校生徒が写っていて、皆の前で話しているようで、全校生徒と繋がっている感覚で嬉しかった。リモートなので、結構大きな声でハキハキと話さないと聞こえないと思った。

### <書記>

- 初めてリモートで総会をするので、声のボリュームやどれくらいの速さで発言すれば良いのかがつかめなかった。慣れていなくて進行に戸惑うことがあった。これからも、コロナの影響で新しいことをしていくと思うから、臨機応変に取り組んでいきたい。

### <書記>

- リモートという新たな取組でどのようにしたら良いのか生徒会で試行錯誤して取り組んだ。校長先生の「全校で集まることはできないけど、面と向かって話している雰囲気」と、言う言葉で生徒会としての役割と責任を改めて実感した。

\* このように、生徒たちはコロナ禍でも、いろいろなことにチャレンジし、工夫し新しい生徒会のスタイルを築こうと、たくましく育っているように感じました。